

目標達成計画

作成日: 令和5年 2 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	コロナ化もあり書面上での会議となっており、書面の内容は入居者の状況やコロナ対策など丁寧に説明されているものの事業所からの発信に留まっている。	各委員の意見やアイデアなど取り入れながらサービスの向上を目指していく。	自治会長や民生委員などにも声掛けを行い、書面上での会議となれば、質問や意見、要望などないか、文言を加え双方向でのやり取りを行っていく。	12ヶ月
2	26	家族との連絡時や日々の支援の中で本人の思いを聞き取っているものの、介護計画内の本人や家族の意向の反映が見られない。	思いや意向を計画に反映させる。	家族との面会や利用者様との日々の会話の中から思いなどを聞き出し、計画に反映させていく。	12ヶ月
3	2	地域との付き合いは、挨拶程度にとどまっている。	地域との日常的な交流を行っていく。	地域の行事などにも出かけたり、消防団の方と協力し避難訓練を行うなど、地域の方々と交流を図って行くようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。